

# あすなる賞

OP・ダート1800m M3  
5月24日(日) 盛岡競馬場



昨年の優勝馬・ヘリオス

## A A B 秋田朝日放送杯 第27回 あすなる賞 (M3)

盛岡競馬場 3歳以上オープン・ダート1800m

5月24日(日) 18:05発走

あすなる賞は2000年に創設。当初4年は東北サラブレッド大賞典トライアルでしたが、2004年からみちのく大賞典(現在は一條記念みちのく大賞典)・トライアルへ移行。2021年から重賞へ再格上げされ、水沢1900mが舞台でしたが、2023年から盛岡ダート1800mへ戻りました。1着馬から3着馬に一條記念みちのく大賞典の優先出走権が与えられます。

### 【注目馬情報】

#### ★ラッキードリーム 牡8歳 板垣吉則きゅう舎・水沢

2歳時にJpnIII・JBC2歳優駿を優勝。3歳時には北斗盃、北海優駿、王冠賞を制し、史上6頭目の北海道三冠馬になりました。その後も全国で活躍。通算21勝、重賞13勝の戦績を引っ提げて岩手入りしました。盛岡ダートはダービーグランプリ(3歳・地方交流=当時)4着で経験済み。今年8歳ですが、1月に新春賞(園田)優勝で健在を誇示。当面の目標・一條記念みちのく大賞典へ向けた好発進を決めるか注目の一戦です。

#### ★サクラトップキッド 牡5歳 伊藤和忍きゅう舎・水沢

典型的な晩成型ステイヤーで昨年に本格化。JpnIII・マーキュリーカップで地方最先着の4着に善戦。また終盤の北上川大賞典、桐花賞でリケアカプチーノらを相手に連勝。年度代表馬に選出されました。今年はJpnII・ダイオライト記念(船橋)、JpnI・川崎記念へ遠征。力及ばず9、10着に終わりましたが、今度は地元同士の戦い。1周競馬の盛岡1800mも合い、転入馬などを一蹴するか期待が集まります。

#### ★リケアカプチーノ セン4歳 菅原勲きゅう舎・水沢

高知8戦5勝2着3回から転入。2戦目の東北優駿を圧勝し、一條記念みちのく大賞典でヒロシクンとのマッチレースに持ち込んでハナ差先着。同レース史上初の3歳馬優勝を果たすなどで大活躍。3歳最優秀馬に選ばれました。今季初戦の赤松杯は出遅れも影響して4着でしたが、ひと叩きされて上昇確実。距離延長も歓迎です。

### ★キタノリュウオー 牡8歳 島山信一きゅう舎・水沢

中央ダートで5勝をマークして一昨年、JpnI・マイルCS南部杯でレモンポップの7着。その後、南関東へ転籍して3戦後に岩手入り。初戦は痛恨の出遅れを喫しましたが、メンバー最速の上がりでも2着を確保しました。

### ★ヒューゴ 牡6歳 村上実きゅう舎・水沢

中央ダート1800mで4勝後、兵庫3戦2着1回から転入。初戦の1600mで鮮やかなまくりを披露して4馬身差で完勝しました。今度はベストの1800m戦。相手は大幅強化されましたが、適性を前面に上位進出。

### ★ライアン 牡7歳 佐藤浩一きゅう舎・水沢

2歳時に平和賞（船橋）を優勝し、一昨年はせきれい賞、桐花賞を快勝して重賞3勝。昨年は特別2勝にとどまりましたが、今季1、2着と順調なシーズン入り。軽い走路に変われば持てる能力をフルに発揮します。

文／松尾 康司